



プレスリリース

平成23年2月4日

各位

株式会社 日本商品清算機構

弊社取締役会における決議事項等について

本日開催した弊社取締役会において、下記1.の議案について原案のとおり決議されるとともに、下記2.について報告いたしました。引き続き皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 業務方法書及び清算預託金の額等の改正に関する件

中部大阪商品取引所の解散に伴い、当該取引所の指定商品市場に係る業務方法書第3条(指定商品市場)及び第50条(計算区域)並びに清算預託金に関する取扱要綱の別表を改正することとしました。

2. 新証拠金制度移行後の状況について

本年1月から実施しております新証拠金制度の移行後の状況につきまして、別紙により報告しました。

以上

本件に関するお問合せ先
株式会社 日本商品清算機構
(問合せ先 03 - 5847 - 7521)

平成 23 年 2 月 4 日

新証拠金制度移行後の状況について

1. 一日平均出来高、取組高及び証拠金預託額の推移

	平均出来高 (単位：枚)	取組高 (単位：枚)		証拠金預託額 (単位：億円)	
		自己	委託	自己	委託
12 月中又は 12 月 30 日	116,698	169,547	294,604	212	1,601
1 月中又は 1 月 31 日	139,249 (+ 19.3%)	197,618 (+ 16.6%)	299,404 (+ 1.6%)	222 (+ 4.7%)	1,407 (- 12.1%)

2. 委託者証拠金計算方法

(複数回答あり)

SPAN 計算 8 社

片側計算 11 社

従来方式 5 社

その他 1 社

(例) 金の全限月の建玉が売 5 枚、買 10 枚で

PSR90,000 円、スプレッド割増額 4,000 円の場合

$90,000 \text{ 円} \times 5 + 4,000 \text{ 円} \times 5 = 470,000 \text{ 円}$

$90,000 \text{ 円} \times 10 = 900,000 \text{ 円}$

$90,000 \text{ 円} \times 15 = 1,350,000 \text{ 円}$

限月ごとに証拠金を設定

3. SPAN 計算による委託分取引証拠金維持額の減少状況 (1 月 31 日現在)

減少率	10%以下	20%以下	30%以下	40%以下	50%以下	60%以下	70%以下	80%以下
社数	0	3	7	3	3	4	0	1

注：従来方式による証拠金計算額に対する、委託分証拠金維持額減少分の割合。

減少率が大きいほど、SPAN 証拠金の効果が表れている (スプレッド適用が多い)。

4. システム稼働状況等 (調査対象 47 社中 44 社回答)

	正常稼働	対応済み	問題あり	未回答又は該当なし
PC-SPAN の稼働状況	42	2	0	0
自社システムの稼働状況	33	0	0	11
PC-SPAN と自社システムの 計算結果突合状況	25	1	0	8

「対応済み」とは、当初正常稼働していなかったが、現在は正常稼働しているもの。

5. パラメータの臨時見直し

1月中は、どの商品にも適用していない。

6. 2月度適用の SPAN パラメータについて

(1) プライススキャンレンジ (以下、「PSR」) 等の変更について

- ・ PSR については 26 商品中、上昇 12、下落 6、変更なし 8
- ・ 商品内スプレッド割増額 (以下、「商品内 SP 割増」) の上昇 9、下落 7、変更なし 10
- ・ 納会月割増額の上昇 (追加適用) 4、下落 (適用除外) 1、変更なし 21

(2) 商品間スプレッド割引 (以下、「商品間 SP 割引」) について

- ・ 商品間 SP 割引の対象となる組合せは、1月中の 10 組から 4 組 (灯油と中京灯油、中京灯油と商品指数、灯油と商品指数、ガソリンと灯油) が追加され、合計 14 組となった。

7. SPAN 全般に係るアンケート結果 (調査対象 46 社全社回答)

(1) SPAN 導入による取引量の変化

a. 自己取引

増加した	減少した	特に変化なし	その他	回答なし	該当しない
2	2	38	0	1	3

b. 委託取引

増加した	減少した	特に変化なし	その他	回答なし	該当しない
6	1	24	1	9	5

(2) スプレッド取引について、現在の取引の有無及び今後の取引量の見通し

a. 商品内 (限月間) スプレッド取引

現在の取引の有無

かなりあり	若干あり	なし	その他	回答なし
18	17	7	1	3

今後の見通し

増加傾向	減少傾向	変化なし	その他	回答なし
13	1	28	1	3

b.商品間スプレッド取引

現在の取引の有無

かなりあり	若干あり	なし	その他	回答なし
6	19	18	1	2

今後の見通し

増加傾向	減少傾向	変化なし	その他	回答なし
7	1	34	1	3

(3) 委託者からの取引証拠金預託額の変化

増加傾向	減少傾向	変化なし	その他	回答なし	該当しない
1	4	23	1	12	5

(4) 委託者の反応等について

a.SPANの導入について

特に問題なし	どちらともいえない	問題あり	その他	回答なし	該当しない
14	14	1	1	11	5

b.追証制度から総額の不足額・現金不足額への変更について

特に問題なし	どちらともいえない	問題あり	その他	回答なし	該当しない
17	9	6	1	8	5

(5) SPANへの移行過程の評価

総じてスムーズ	どちらともいえない	スムーズとはいえない	その他	回答なし
25	12	6	1	2